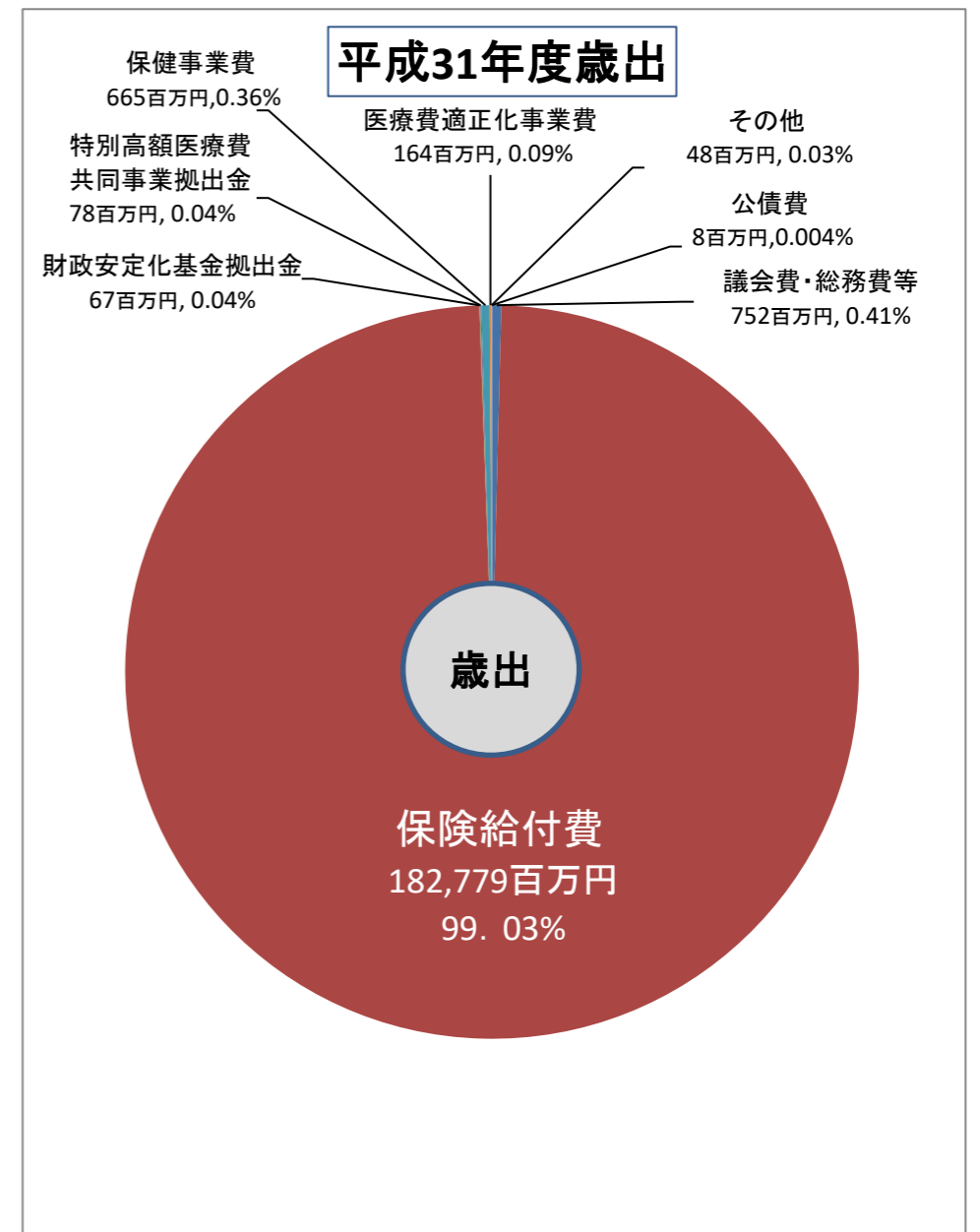


一般会計
117,455 千円

特別会計
184,443,997 千円

予算総額
184,561,452 千円



★歳入: 184,561,452 千円

(会計間の繰入・繰出を控除して合算)
※繰入・繰出金734.649千円

○主な歳入項目と内容

国庫支出金	
◇療養給付費負担金	42,803,121千円 療養の給付等に要する費用額(現役並み所得者分を除く。)の3/12を負担
◇調整交付金	13,131,858千円 広域連合ごとの被保険者の所得格差による財政の不均衡を調整するため交付。 ・普通調整交付金 13,095,502千円 ・特別調整交付金 36,356千円
支払基金交付金	75,831,881千円 広域連合が療養の給付として負担する費用の4割及び現役並み所得者への特定費用として負担する費用の9割は、社会保険診療報酬支払基金が現役世代から後期高齢者医療制度への負担金として徴収する後期高齢者支援金が充てられ、後期高齢者交付金として交付
保険基盤安定負担金	3,294,211千円 低所得者等の保険料7・5・2割軽減分を公費で補填(負担割合:市町村1/4、県3/4)
保険料負担金	16,157,343千円(特徴 9,109,758千円、普徴 7,014,514千円、滞繰 33,071千円) 被保険者の保険料負担能力に応じて賦課される応能分の「所得割額(所得割率8.89%)」と受益に応じて等しく被保険者に賦課される応益分の「均等割額(1人当たり45,200円)」

★歳出: 184,561,452 千円

(会計間の繰入・繰出を控除して合算)
※繰入・繰出金734.649千円

○主な歳出項目 (単位:千円)

項目	H31予算額	前年度比率	項目	H31予算額	前年度比率
保険給付費	182,779,489		医療費適正化事業費	163,901	
療養給付費	169,905,958	2.2%	ジェネリック啓発パンフレット	380	-8.4%
訪問看護療養費	1,263,292	1.1%	ジェネリック差額通知関係	2,088	28.3%
療養費	1,767,309	1.8%	レセプト二次点検委託料	47,387	5.8%
移送費	216	20.0%	重複頻回受診者訪問指導事業	3,965	2.0%
審査支払手数料	432,692	3.9%	療養費点検業務委託料	22,017	0%
高額療養費	8,827,686	11.1%	服薬訪問指導事業	18,670	126.6%
高額介護合算療養費	187,596	6.7%	服薬情報通知等事業	9,158	217.5%
外来年間合算	72,000	100.0%	医療費通知関係	55,214	11.7%
葬祭費	322,740	-1.0%	その他	5,022	63.4%
保健事業費	664,591		その他の歳出	953,471	
健診事業委託料	586,661	2.0%	派遣職員給与等負担金	153,347	11.4%
口腔健診委託料	34,971	12.3%	レセプト管理関係委託料	172,496	8.0%
口腔健診受診券関係事務費	3,940	0.4%	電算システムリース・運用関係等委託料	246,228	-3.5%
健診受診券交付委託料	17,761	6.1%	マイナンバー・国保中央会負担金	58,345	6.3%
健康長寿事業委託料等	21,258	-16.5%	その他等	323,055	8.4%

前年比500万円以上増の項目
前年比500万円以上減の項目